

愛知大学

ひろせ ゆうき
広瀬 裕樹

愛知大学 学長
 学校法人愛知大学 理事長



川井伸一前学長・理事長の任期満了に伴い、広瀬裕樹法学部教授が11月15日付で学長・理事長に就任した。

広瀬新学長・理事長は1971年7月岐阜県大垣市生まれの52歳。

1995年名古屋大学法学部卒業。その後、名古屋大学大学院法学研究科修士課程修了、同博士課程満期退学を経て、2002年愛知大学法学部専任講師に就任。2004年に同助教授、2010年に同教授、2011年に同法学部長に就任。専門は、商法、保険法である。共著として、『スタンダード商法Ⅲ

(保険法)』(法律文化社、2019年)がある。

愛知大学はささしま(名古屋)、豊橋、車道(名古屋)の3キャンパスにて、法学部・文学部・経済学部・経営学部といったオソドックスな学部と短期大学部、そして、国際コミュニケーション・現代中国学部・地域政策学部といった全国的にも特徴ある学部をもっている。国際的視野と教養をもつ人材の育成と地域社会・文化への貢献は大学建学の精神であり、これに基づきながら、教育・研究にいつそう磨きをかけて、多彩な「未来」を発信していく大学を目指していく。

私立大学の先進的な取り組みや
 高等教育に関する情報誌
 奇数月(年6回)刊行

大学時報

University Current Review



Webサイトはこちらから ▶▶▶ <https://daigakujihou.shidaiaren.or.jp/>



ご覧いただけます
 大学時報はPDF版でも

澤田 昌人(さわだ まさと)

京都精華大学学長。京都大学理学研究所博士後期課程修了。山口大学教育学部講師を経て京都精華大学に赴任。22より現職。

江口 文陽(えぐち ふみお)

学校法人東京農業大学理事長・東京農業大学学長。東京農業大学大学院博士後期課程修了・博士(林学)。日本農学アカデミー理事。(公社)大日本農会副会長。

加藤 恵津子(かとう えつこ)

国際基督教大学教養学部教授(人類学、ジェンダー・セクシュアリティ研究)。01トロント大学人類学部博士課程修了。18、22学生部長。主著『グローバル人材とは誰か』など。

山田 創平(やまだ そうへい)

京都精華大学国際文化学部部長・教授。名古屋大学大学院国際言語文化研究科博士課程修了。博士(文学)。編著『未来のアートと倫理のために』。

日高 乃里子(ひだかのりこ)

大阪大学ダイバーシティ&インクルージョンセンター教授。大阪医科薬科大学卒業。製薬会社で開発、学術職を担当、ダイバーシティ推進室長を経て、20より現職。

松永 敬子(まつながけいこ)

龍谷大学経営学部(スポーツサイエンスコース)教授。18より同大学学生部長等を歴任。23学長補佐(SDGs担当)に着任。94大阪体育大学大学院体育学研究科修了。

松田 美佐(まつだみさ)

中央大学文学部教授、96東京大学大学院人文社会科学系研究科博士課程修了。主著『うわさとは何か』など。

堀田 泰司(ほったたいじ)

国立大学法人広島大学SGU担当副理事・IDEC国際連携機構教授、イリノイ大学にて教育学博士号(Ph.D.)取得後、96より現職。

中尾 景子(なかおけいこ)

関西学院大学総合企画部(大学企画・グローバル化推進担当)課長。

田中 亮平(たなかりょうへい)

創価大学副学長・グローバル・コア・センター長。74東京大学大学院人文科学研究科修士課程修了。岡山大学を経て90より現職。訳書『ゲートとドイツ精神史』等。

古屋 雄高(ふるやゆうたか)

芝浦工業大学国際部SGU推進課長。出版社、短期大学での勤務を経て08学校法人芝浦工業大学入職。修士(大学アドミニストレーション)。

小室 輝久(こむろてるひさ)

明治大学副学長(国際交流)・法学部教授。94東北大学大学院法学研究科博士前期課程修了。20より現職。専攻・西洋法制史。

山岸 敬和(やまぎしただかず)

南山大学副学長(グローバル化推進担当)・国際教養学部教授。政治学博士(ジョンズ・ホプキンス大学)。主著『アメリカ医療制度の政治史』など。

宮崎 隆一(みやざきりゅういち)

学校法人西南学院理事長。鹿児島大学教育学部卒業。福岡市立小学校教諭・教頭、同市教育委員会初等教育課主任指導主事、西南学院小学校教頭・校長を経て2212月より現職。

池田 敦司(いけだあつし)

一般社団法人大学スポーツ協会(UNIVAS)専務理事。仙台大学教授。百貨店運営、プロスポーツ経営等を経て現職。

山田 晋二(やまだ しんぞう)

筑波大学准教授・体育スポーツ局スポーツ統括長。'17筑波大学大学院修了。プロアメフト選手として国内外で活躍。引退後、指導者としてチームを牽引。'23より現職。

小川 隆行(おがわ たかゆき)

学校法人関西大学総務局付課長補佐。NPO法人関西大学カイザーズ総合型地域スポーツ・文化クラブ理事。関西大学経済学部卒業。'02学校法人関西大学入職。'18～同NPO法人理事。'19～'22同NPO法人事務局長。

早川 和宏(はやかわ かずひろ)

東洋大学副学長・T・O・Y・Oスポーツセンターマネジメントセクション長・法学部教授、弁護士。'00成城大学大学院法学研究科博士課程後期単位取得退学。修士(法学)。

齋藤 敬之(さいとう ひろゆき)

南山大学外国語学部講師。'18早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程退学。Dr. Phil.(ドレスデン工科大学)。'21より現職。専門は近世ドイツ史、犯罪史。

伊鹿倉 正司(いがくら まさし)

東北学院大学地域総合学部教授。'05九州大学大学院経済学研究科博士後期課程

修了。博士(経済学)。九州大学助手などを経て'17より現職。共著『現代金融論』など。

真鍋 亮(まなべ りょう)

松山大学入学広報課係長。'20広島大学大学院教育学研究科博士課程後期課程修了。博士(教育学)。'03より現職。

柴田 温美(しば あつみ)

芝浦工業大学入試・広報連携推進部企画広報課課長補佐。'12東洋大学社会学部卒業。'12より芝浦工業大学入職。入試課、キャリアサポート課を経て現職。

巽 樹理(たつみ じゅり)

追手門学院大学共通教育機構准教授。'15大阪体育大学大学院スポーツ科学研究科修士課程修了。'00シドニー、'04アテネ両五輪にて、アーティスティックスイミングで銀メダル獲得。

脇浜 紀子(わきはま のりこ)

京都産業大学現代社会学部教授。神戸大学法学部卒業。'90読売テレビ入社。'10大阪大学大学院国際公共政策博士取得。研究分野は地域メディアと地域情報。

〈お断り〉本稿は、お書きいただいた資料から、できる限り統一して掲載いたしました。

会長の動き

- 1月9日(火) 第8回理事会、新年交歓会に出席
- 1月23日(火) 第10回常務理事会に出席
- 2月13日(火) 第11回常務理事会、第9回理事会に出席

開催報告

- 1月31日(水)～2月29日(木) 令和5年度第2回「国の補助金等に関する説明会(オンデマンド配信)」
- 2月15日(木) 人事労務部門実務担当者向けセミナー「情報交換会」大学教員の労働時間管理「専門業務型裁量労働制を考える」

▼各資料は、左の私大連Webサイトを
ご覧ください。

私大連Webサイトにて
各種活動に関する情報を公開



<https://www.shidairen.or.jp/>

私立大学と社会をつなげる
大学情報検索サイト



知りたい!! 個性が光る取り組みサーチ

私立大学 1・2・3



Webサイトはこちらから ▶▶▶ <https://topics.shidairen.or.jp>

こんなときありませんか？

- ▶ 特色ある教育、最新の研究を行っている大学の事例を知りたい。
- ▶ 共同研究・開発を考えているが、実績のある大学を知りたい。
- ▶ 近隣で地域貢献、地域連携に取り組んでいる大学の事例を知りたい。
- ▶ 各大学の取り組みを一覧で見たい。

「私立大学1・2・3」は私大連加盟大学が発信した
多様で魅力・特色ある活動・取り組みを、
大学名はもちろん、地域や取り組み内容、実施体制、
連携状況、キーワードなどから検索できます。

第410号(2023.5)



[表紙の実] スナップエンドウ

だいがくのたから 桃山学院教育大学

大学点描 国際基督教大学

巻頭言 サイエンスとアート 岩切正一郎

視点 高等教育の未来を真に創造するために 西原廉太

座談会

大学東京拠点のいま

杉本仁嗣／木村勝／古谷銀次郎／鈴木真木子／(司会)江津英昭

特集「キャリア教育の現状と課題」

大学におけるキャリア教育を俯瞰するー比較の観点からー 児美川孝一郎

社会実装教育研究を通じたキャリア形成 大澤敏

就職キャリア支援センターにおけるキャリア教育ー明治大学の就職キャリア支援の現場からー 川口誠人

〈学・教・職〉で共創するキャリア教育プログラム 山重芳子

九州から全国へ、世界へー地方から創造的な人材を輩出するキャリア教育・支援ー

藤川昇悟

4年間の学修を強みに社会へ送り出すー津田塾大学が目指す自走できる学生を育てるキャリア支援ー

小館亮之

ずいそう 伝統と改革の継承 長野了法

小特集「デジタル証明が大学にもたらすもの」

学修歴証明のデジタル化とマイクログレデンシヤル運用に関わる日本の課題ーオールジャパンの協働プロジェクトで遅れを取り戻せるか?ー

芦沢真五

学修成果Ⅱ「学びの証」をいつも手元に

鈴木洋

学校歴ではなく学修歴で決まる就職へ

中妻照雄

学修成果可視化とオープンバッジの活用

佐藤信行

寄稿

私立大学のダイバーシティ推進を考えるー女性研究者支援の現状から見えた私大特有の課題と展望ー 阪田真己子

寄稿

「私大連フォーラム2022×大学時報連動企画」課題解決型学習が育む成長と教育価値ースポーツSDGs推進団体「re輪」の企業連携活動によって得られた成果を対象としてー 草薙健太

私の授業実践ー教育現場の最前線からー

コロナ禍における授業実践ーデジタルツールの活用とフィードバックー 間合絵里

明日への試み 共立女子大学建築・デザイン学部

美術の視点で「空間」「モノ」をつくる 堀啓二

加盟校の幸福度ランキングアップ(チャイム編1)

学生が作った校歌をチャイムにー武蔵大学

讃歌ー

織戸光明

チャイムにはチャイム以上の意味がある

安食真城

校歌をアレンジしたチャイムの調べ

高山貞美

クローズアップインタビュー

観世流能楽師

観世三郎太さんに聞く(聞き手)外川智恵





【表紙の実】トウガラシ

だいがくのたから 国際武道大学

大学点描 松山大学

巻頭言 「未来に、確かな実りをもたらす大学へ」 新井英夫

視点 コモンズとしての大学を目指して 上野裕一

座談会

アントレプレナーシップ教育の現在地

佐野芳枝／川副智行／島岡未来子／濱田祐太／古賀碧／栄田源／(司会)山田健太

特集「私立大学の個性と多様性を表す周年事業」

創立百四十周年・再興六十周年を祝う 河野訓

コロナ禍の下での学部100周年事業―法政大学文学部における成果と課題― 小倉淳一

二十歳を迎えた博物館 諸事万端に耕雲 山下純平

中興の祖、山岡順太郎のこと 芝井敬司

地域との協働による周年の取り組み―池袋キャンパス100周年記念事業―

佐々木静

「ガクモンススメ」プロジェクト 山崎敬夫

ずいそう 緑 松木健一

小特集「年内入試のこれから」

「探究入試Spiral」のねらいと概要 高原幸治

探究力を測る入試の実践とこれから 佐藤浩人

獨協クラスの現況と今後について 小川浩幸
能動的な受験生を求める高大接続入試 大森達也

寄稿 衝撃のAI「ChatGPT」に大学はどう反応したか 亀松太郎

寄稿 「私大連フォーラム2022×大学時報連動企画」地域連携・社会連携の教育的価値について―陸前高田フィールドワークの活動を通して― 安齋徹

私の授業実践〜教育現場の最前線から〜 「学習と人生のつながり」を問える教育 山内薫

明日への試み 立教大学スポーツウエルネス学部 沼澤秀雄

体育、福祉そしてスポーツウエルネスへ―立教大学スポーツウエルネス学部の新設―

加盟校の幸福度ランキングアップ《チャイム編2》

音の記憶―永遠の愛校心を求めて―

川添麻衣子
キャンパスの原風景としてのチャイム 秋岡陽
洗練された空間を求めて 「専修大学校歌」のチャイム制作 近藤裕子

クローズアップインタビュー

株式会社陣屋 代表取締役 女将、株式会社陣屋コネクト 代表取締役 CEO
宮崎知子さんに聞く (聞き手)川島葵



新会員代表者紹介

大東文化大学／関西学院大学／敬和学園大学／武蔵野美術大学／聖カタリナ大学／聖心女子大学／昭和女子大学／東邦大学

第412号(2023.9)



[表紙の実] クリ

だいがくのたから 東京歯科大学

大学点描 大東文化大学

巻頭言 異なる文化が交わることで、新しい文化が生まれる 高橋進

視点 本来のリベラルアーツとはーノートルダム清心女子大学の取り組みー 津田葵

座談会 大学教育にコロナ禍がもたらしたものはーコロナ禍で変化したこと、変わらないことー

内村直尚／篠原聡子／真銅正宏／大西晴樹／(司会)松田美佐

特集 「多様化をみせる寄付金プロジェクト」

1万円募金キャンペーンー母校にエールと支援をー 平野真

周年事業としての寄付ー梅村学園創立100周年記念寄付の取り組みー 曾根直樹

Amazonを利用した現物寄付ー寄付者の「こころ」を学生にそのまま伝えるー

松井誠裕

想いがつながらるプレゼントつき寄付ー青山

学院万代基金プレゼントつき寄付の取り組みー 重山直輝

ふるさと納税による大学・学生生活活動支援 黒坂光

大学クラウドファンディングの可能性 金久保智哉

ずいそう 私立キリスト教大学を思う 佐々木哲夫

小特集 「2023海外留学の現状と展望」

建学の精神に基づいた留学プログラムの課題と展望 出口真紀子

ポストコロナ海外留学再活性化の取り組みについて 中戸祐夫

国際化推進が目ざす「変革を担う」力 早川敦子

海外「現地主義教育」が直面した試練と展望ー全員留学プログラムを中心にー 砂山幸雄

寄稿 「私大連フォーラム2022×大学時報連動企画

社会共創活動による教育効果についてーコイズミ物流株式会社との取り組みを通じてー 田中康仁

寄稿 「私大連フォーラム2022×大学時報連動企画

地域文化をリノベーションする教育実践 齋藤知明

私の授業実践「教育現場の最前線から」

教壇に立つてわかる教えることの難しさ 今村圭

明日への試み 京都橘大学総合心理学部

心と行動を起点として社会の「？」を解き明かす 柴田利男

加盟校の幸福度ランキングアップ《フードロスと大学編》

フードロスが生み出す新たな価値 小谷広美

「フードドライブ@JWU」実施と今後の展望 宮崎あかね

ソーシャル・アクションをキャンパスからー持続可能な社会の創り手を育む大学ー 永田佳之

クローズアップ・インタビュー

公益財団法人世界自然保護基金ジャパン事務局長 東梅貞義さんに聞く (聞き手)川島葵

新会員代表者紹介

皇學館大学／宮城学院女子大学／流通科学大学／天理大学／東京女子医科大学

新学長紹介

昭和女子大学





〔表紙の実〕ユズ

だいがくのだから 芝浦工業大学

大学点描 順天堂大学

巻頭言 人生100年時代 新井一

視点 大学の研究成果の社会実装とは？

伊藤公平

座談会

大学はいかに自然災害と向き合うべきか

―防災対策と意識向上―

小林光広／城山大樹／井上博司／飯田昌美／(司会)大谷奈緒子

特集「学生食堂の新たなステージ―時代の

ニーズに応える大学の取り組み―

学食改革―コロナ禍を契機として―

早川和宏

食事だけではない食堂が提供できるもの

國見憲吾

「人」と「知」の交流を生み出すキャンパス

内レストランへの挑戦 村川千鶴

ニーズに合わせた学食を目指して

村松航平

学生のアイデアが学食メニューで実現

末木由紀

健康で充実した大学生活を送ってもらうため

の朝食バイキングの取り組み 高橋悠

ずいそう 修せざるにはあらわれず、証せざるにはうるることなし(正法眼蔵弁道話)

石川順之

小特集「学生父母等組織ネットワークの今」

つながる喜びと安心を父母に 茂木えり

父母教育後援会の取り組み 井上拓也

保護者によって設立された家庭会

長谷川紹子

父母教のコロナ禍とその後 阿川修三

寄稿 日本の「カルト」問題と対策のあり方

島菌進

寄稿「私大連フォーラム2022×大学時報連動企画

地域における学びの実践が育む力―清瀬旭が

丘団地のコミュニティスペース「ぷらっとあさ

ひ」の企画・運営を通じて― 竹内光子

私の授業実践〜教育現場の最前線から〜

アフターコロナの授業実践 山本直子

明日への試み 立命館アジア太平洋大学サ

ステイナビリティ観光学部

持続可能な地域づくりを世界で実践できる

人材を育成する 李燕

加盟校の幸福度ランキングアップ《水面編》

泉は、泉にして泉にあらず―昭和之泉―

比嘉秀之

水辺を歩く―関西学院大学と六甲の清流―

赤江達也

人と自然の営みが織りなす豊かな水辺空間

尾崎寛直

クローズアップ・インタビュー

元Jリーガー／横浜マリノス株式会社経営

企画部

外池大亮さんに聞く(聞き手)外川智恵



日本私立大学連盟の提言・主張

「大学・高専機能強化支援事業」への要望書

を文部科学省へ提出

新会員代表者紹介

筑紫女学園大学／聖学院大学

第414号(2024.1)



【表紙の実】タンキリマメ

だいがくのたから 九州産業大学

大学点描 跡見学園女子大学

巻頭言 いま、大学ができること 小仲信孝

年頭所感 18歳人口減少に向かう私立大学の役割 田中愛治

視点 「失敗を成功に変える力」で未来を拓く 伊藤文一

座談会

大学生寮の現在と未来 津吹達也／請川滋大／深尾昌峰／八木雅史／(司会)山田健太

特集 (フェアトレード活動を通じた持続可能な未来への取り組み)

フェアトレードと大学―その現在地とこれから― 渡辺龍也

フェアトレード大学の活動から― エシカル学生クラブの活動から― 今井重男／滝澤淳浩

「フェアトレードタウン浜松」の推進 山田真代子

大学ゼミを超えたフェアトレード企画 佐野竜平

フェアトレードコーヒーの取り組み―「フェアトレード」という言葉が必要ない世界を創る― 瀧村尚也

知識を愛に変えるピアサポート活動としてのSDGsへの取り組み 杜純江

ずいそう 終わりになき紛争 福田裕昭

小特集 (デジタル時代の高等教育を支える、先進的アプローチ)

学内PASSの実証実験について 新山文洋／笠原隆

価値・機能で捉えなおす学生証の未来―体験価値向上のパスポート・査証としての学生証― 渡辺圭祐

学生証の新時代へ―東北大アプリの可能性― 藤本一之

通学証明書発行のデジタル化に向けて―証明書発行サービスを活用した社会実証の狙いと成果―

西日本電信電話株式会社(NTT西日本)

私の授業実践〜教育現場の最前線から〜

歯学部における社会系科目の教育 大澤航介

明日への試み 東洋大学福祉社会デザイン学部 水村容子

団地をキャンパスに新たな学びを創造する

加盟校の幸福度ランキングアップ(噴水編) 長谷部弘

建学の泉 小林甲一

麦粒苑の噴水「双葉」 市原克己

建学の精神が息吹く新たな憩いの場

クローズアップ・インタビュー

小説家 澤田瞳子さんに聞く (聞き手)脇浜紀子

日本私立大学連盟の提言・主張

私立大学におけるセクシユアルハラスメント・性暴力の防止について

新会員代表者紹介

獨協大学・獨協医科大学・姫路獨協大学／大正大学





[表紙の美] カカオ

だいがくのたから 東京国際大学

大学点描 京都精華大学

巻頭言 私立大学と「自由自治」 澤田昌人

視点 「総合農学」の推進を目指して 江口文陽

座談会

大学におけるトイレの今どき事情ーダイバーシティの観点からー

加藤恵津子／山田創平／日高乃里子／松永敬子／(司会)松田美佐

特集「大学のグローバル化推進の10年と今後の展望ーSGUが大学にもたらしたものー」

100年後も光輝く大学を目指してー広島大学のSGU3つの挑戦と成果ー

堀田泰司 「グローバルアカデミック・ポート」の構築

中尾景子 世界市民教育の拠点構築へ向けてー創価大学のSGUー

田中亮平 世界に学び、世界に貢献する理工系人材の

育成

古屋雄高 未来開拓力に優れた人材の育成ー明治大学

における国際化の10年ー 小室輝久

何のための国際教育なのか？ーCOILと国際寮の取り組みから見たものー

山岸敬和

就任して

宮崎隆一 初等教育の現場から理事長に

小特集「大学のスポーツ支援体制」

すべては運動部学生のためにーUNIVASが進める大学スポーツ振興ー

池田敦司 未来創造のスポーツ共創への挑戦

山田晋三 地域社会との連携及び活性化への取り組み

小川隆行 TOYOスポーツセンターというチャレンジ

早川和宏

私の授業実践ー教育現場の最前線からー

学生とともに形づくる授業に向けて 齋藤敬之

明日への試み 東北学院大学地域総合学部

杜の都仙台に誕生した「知の杜」と「人の杜」 伊鹿倉正司

加盟校の幸福度ランキングアップ《マスケット

キャラクター編》

キャラクターで結ぶコミュニティー 松大みきゅんの役割と可能性ー

真鍋亮 開学50周年の特別な贈り物

浮田真実子 Tech!Tech!理工学のその先へ!

柴田温美

クローズアップ・インタビュー

追手門学院大学共通教育機構准教授、元アー

ティストックスイミシング選手

異樹理さんに聞く (聞き手)脇浜紀子



日本私立大学連盟の提言・主張

令和6年能登半島地震に伴う要望

新会員代表者紹介

愛知大学

座談会 「これからのしょうがい学生支援—合理的配慮義務化と大学」

特集 「数理・データサイエンスとAIで未来を切り拓く」

小特集 「不要になったアクリルパーテーション—再活用への取り組み—」

だいがくのたから 松山東雲女子大学

大学点描 大正大学

クローズアップ・インタビュー

織田 友理子さん (NPO法人ウィーログ 代表、NPO法人PADM 代表、車椅子ウォーカー 代表)

編集後記

◆SGUはこの10年間で各大学に何をもたらしたのか、本特集を興味深く拝読した。各大学では様々なプログラムを展開し、語学力の向上や留学機会の増加などの多くの実績を残している。これはまさにSGUでの取り組みの賜物であり、成果であると言えるだろう。

しかし、各大学の総括では数値目標の達成よりも「キャンパスの内なる国際化」や「教職員の意識の変化」、「学生の成長」など数値で測れない部分が大きき成果であるという内容も目立ち、SGUを通して学生や教職員の中にグローバル化が当たり前という意識が浸透していったことが数値以上に大きな意味を持っていたように思う。これらの意識変化はガバナンス改革やカリキュラム改革などにも大いに影響を及ぼし、これからの大学の在り方の指針にもなる。今後は、この10年で醸成されてきたグローバル文化を持続可能な形で継続し、SGUの採択有無にかかわらず多くの大学がグローバル化を当たり前にしていくことを期待したい。〈広報・情報委員会 大学時報分科会委員・法政大学多摩事務部長 多摩事務課課長 須藤智徳〉

◆大学の運動部・体育会活動は「課外活動」であり、学生たちの自主的な活動と位置付けてきた大学が多いのではないだろうか。一方、大学スポーツは注目度の高い試合等も多く、社会的な影響力は無視できなくなっている。大学スポーツ界の不祥事が続いていることは周知の事実であるが、そもそも、大学における運動部の位置づけや大学組織の関与が明確に規定されていないかつたり、規定されていても、様々な事情から形骸化していることもあるのではなからうか。

大学進学率が50%を超え、学生の気質も変わってきた。運動部や体育会の活動についても、大学のガバナンスを問われる。長い伝統や歴史があるからこそ、良い時も悪い時も注目される学生スポーツに、大学はどのように向き合うべきか。本小特集では今の時代に即した大学スポーツの在り方を考えるための参考例を紹介させて頂いた。各大学が、それぞれの伝統や教育方針に沿った学生スポーツ支援を考える際のヒントになることを願っている。〈広報・情報委員会 大学時報分科会委員・立教学院広報室長 長野香〉

◆座談会では、大学におけるトイレの今どき事情というテーマで、ダイバーシティの観点からオールジェンダートイレについて取り上げた。各大学における導入に至る経緯をお聞きし、学生一人ひとりの声に対して丁寧に向き合い、開かれた議論の場で様々な声を取り込み、一過性ではなく継続的に取り組んでおられた。

インタビューでは、元アーティスティックスイミング選手でオリンピックである異樹里さんをお迎えした。いまでは、当たり前となりつつある「競技」と「学業」の両立、「デュアルキャリア」を当時から実践されており、充実したセカンドキャリアを歩まれていた。目標から逆算し計画的に取り組むこと、「自分はこうなりたい」と公言し「応援してあげたい」と思われるような人になれるよう頑張るとお話されていたのが大変印象的であった。

両企画を通じて、大学教育に携わる者として、多様な声を聞き、周りを巻き込み、継続することの重要性を再認識する機会となった。〈日本私立大学連盟事務局・梅村学園出向 吉田 匡孝〉

一般社団法人 日本私立大学連盟 加盟大学一覧

※ 大学名ABC順 / ※ } は同一学校法人 (123大学 令和6年3月20日現在)

愛知大学
亜細亜大学
青山学院大学
跡見学園女子大学
梅花女子大学
文教大学
筑紫女学園大学
中京大学
中央大学
大東文化大学
獨協大学 }
獨協医科大学 }
姫路獨協大学 }
同志社大学 }
同志社女子大学 }
フェリス女学院大学
福岡大学
福岡女学院大学 }
福岡女学院看護大学 }
学習院大学 }
学習院女子大学 }
白鷗大学
阪南大学
広島女学院大学
広島修道大学
法政大学
実践女子大学
上智大学
城西大学 }
城西国際大学 }
順天堂大学
金沢星稜大学

関西大学
関西学院大学
関東学園大学
関東学院大学
慶應義塾大学
恵泉女学園大学
敬和学園大学
神戸女学院大学
神戸海星女子学院大学
皇學館大学
國學院大學
国際武道大学
国際基督教大学
駒澤大学
甲南大学
久留米大学
共立女子大学
京都産業大学
京都精華大学
京都橘大学
九州産業大学
松山大学
松山東雲女子大学
明治大学
明治学院大学
宮城学院女子大学
桃山学院大学 }
桃山学院教育大学 }
武蔵大学
武蔵野大学
武蔵野美術大学
名古屋学院大学

南山大学
日本大学
日本女子大学
ノートルダム清心女子大学
大阪学院大学
大阪医科薬科大学
大阪女学院大学
大谷大学
追手門学院大学
立教大学
立正大学
立命館大学 }
立命館アジア太平洋大学 }
龍谷大学
流通科学大学
流通経済大学
西武文理大学
聖学院大学
成城大学
聖カタリナ大学
成蹊大学
西南学院大学
聖路加国際大学
清泉女子大学
聖心女子大学
専修大学 }
石巻専修大学 }
芝浦工業大学
白百合女子大学 }
仙台白百合女子大学 }
昭和女子大学
創価大学

園田学園女子大学
大正大学
拓殖大学
天理大学
東邦大学
東北学院大学
東北公益文科大学
東海大学
常磐大学
東京医療保健大学
東京女子大学
東京女子医科大学
東京経済大学
東京国際大学
東京農業大学 }
東京情報大学 }
東京歯科大学
東洋大学
東洋英和女学院大学
東洋学園大学
豊田工業大学
津田塾大学
和光大学
早稲田大学
山梨英和大学
四日市大学 }
四日市看護医療大学 }

大学時報

University Current Review

2024/3月号

第73巻415号(通巻428号)

令和6年3月20日発行

編集人 音好宏(上智大学文学部教授)

発行人 森康俊(関西学院大学学長)

発行所 一般社団法人 日本私立大学連盟

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25

私学会館別館

電話 03-3262-8672 FAX 03-3262-4363

<https://www.shidaiaren.or.jp>

編集 株式会社 WAVE

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田3-3-20

明治安田生命大阪梅田ビル3階

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-1

住友不動産虎ノ門タワー20階

松田美佐(中央大学文学部教授)

須藤智徳(法政大学多摩事務課課長)

中山映(上智大学学事局学事センター事務長)

依藤康正(関西大学総合企画室広報課長)

中谷良規(関西学院広報室企画広報課課長)

塩原良和(慶應義塾大学法学部教授)

野見山智道(明治大学経営企画部広報課長)

長野香(立教学院広報室長)

立岩健一(立命館大学総合企画部広報課長)

山田健太(専修大学文学部教授)

高橋慈海(大正大学ブランディングセンター長、広報部部长)

大谷奈緒子(東洋大学社会学部教授)

五十嵐俊也(津田塾大学経営企画課課長)

鈴木宏隆(早稲田大学総長室募金担当部長)

齋藤淳(日本私立大学連盟事務局)

加賀崎奈美(日本私立大学連盟事務局)

吉田匡孝(日本私立大学連盟事務局)

